

『愛知教育大学保健体育講座紀要』 修論要旨用 原稿の様式

2010年12月規定
2014年3月一部改訂

1. 原稿は和文もしくは英文の横書きとする。パソコンのワープロソフトなどで作成する。
 - (1) 様式：A4用紙、22字×41行、2段組（タイトルの行を）、4頁（図表を含むボリューム）
10.5ポイント、余白上下左右2.5cm
 - (2) 本文は、1行目から論文名（和文）、著者名（和文）、論文名（英文）、著者名（英文）、一行あけて、6行目から本文の順に書く。論文名などが2行以上に渡る場合は、順次繰り下げる。

1行目	○○に関する研究	一体化を語りつつ研究計画を考える必要がある。
2行目	愛知太郎	ある。そこで本研究では、～ 中略 ～
3行目	A Study of ○○ ○○ ○○	といった要因が影響するかを検討した。
4行目	Taro AICHI	2. 研究方法（以下略）
5行目		
6行目	1. はじめに（以下略）	

- (3) 図表は、本文と別に作成し、図1、図2などそれぞれ通し番号をつけ、本文中の挿入したい箇所を矢印で示す。（←図1挿入、などとする。手書きでもよい）
図表中の文字ポイントは特に定めませんがB5に（80%ほど）縮小されるので読み取れる大きさにする
- (4) 原稿の最後尾（参考文献の後です）に指導教員名を記す。 例）（指導教員 愛知太郎）

以上の原稿は、仕上がり時はB5サイズ、22字×41行×2段組で4頁以内（論文名・図表総て含む）になる。

2. 本文、図表とも①A4用紙に印刷したもの、②電子媒体（CD、CD-ROMやFD）の両方を提出する。
メール添付による電子ファイル提出は受け取れない。
論文原稿提出時に、本学の「リポジトリ許諾証（修士論文用）」を必ず添える。

3. 原稿は指導教員の確認・校正を受けてから提出する。英文は英語に関する十分な知識を有する専門家の校正を受けてから提出する。

4. 文献は引用順に番号をつけ、最後に一括して、概ね次の形式で記す。

【定期刊行物】番号）著者名：論文名. 雑誌名 巻号：引用頁-頁、発行年

【単行本】番号）著者名：論文名.（編集・監修者名）. 書名、引用頁-頁、発行所、発行地、発行年

【インターネット】番号）著者名：“Webページの題名” Webサイトの名称. 入手先、（入手日付）

例）独立法人科学学術振興機構「情報管理」誌編集委員会：“「情報管理」執筆の手引き（PDFファイル）” 情報管理. <http://www.jstage.jst.go.jp/browse/johokanri/-char/ja/>（参照2010-02-08）

【CD-ROMなど】CD-ROM、FD、視聴覚資料などを文献として利用した場合の記載は、書籍に準じるが、末尾にCD-ROMやFD、ビデオテープ、録音テープなどであることを明記する。

例）日本公衆衛生協会：大日本私立衛生会雑誌、CD-1,2000（CD-ROM）

5. 提出期限 2月下旬 この日までに編集担当に届くようにして下さい。

その後の日程 3月初旬 校正（概ね1回）指導教員を介して行う予定。迅速を図る。

3月下旬 発行予定